



ETK0345081B

住友電気工業株式会社




e-BOX mini(SC) 工法書

ご使用前に、この工法書を良くお読みの上、内容を理解してから、ご使用下さい。

お読みになった後も、この工法書は大切に保管してください。

▽ 安全上のご注意 ~安全にご使用いただくために必ずお守りください~

この工法書には、人体への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次に示すとおりになっております。内容を良くご理解のうえ本文をお読みください。

本製品に関する安全上のご注意	
 危険 右記内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が極めて高いことが想定されます。	—
 警告 右記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 接続函は、落下などの無いように、確実に固定して下さい。 ・ 高所での施工時には、部品及び使用工具が落下しないようにご留意ください。
 注意 右記内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性および、物的損害の可能性が想定されます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 刃物などのご使用時には十分に注意してください。 ・ 本接続函の組立には、本製品以外の部品を使用しないでください。 ・ 締め付けトルクを規定した作業は、その規定を守って作業をしてください。接続函の機能低下及び破損の原因となります。
お願い 右記の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、縫製品の性能を発揮出来ない可能性及び、機能停止をまねく可能性が想定されます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 光ファイバの配線は、許容曲げ半径30mm以上をお守りください。 ・ 融着作業は、ご使用の融着接続機の取扱説明書をご覧ください。

▽ 主な構成品一覧

番号	構成部品名	数量	用途・備考
1	カバー	1	筐体の蓋
2	配線板	1	心線、接続部収納。外被固定。
3	ゴムアダプタ	1	ケーブル導入部の防塵
4	アダプタ	2	SCアダプタ
5	結束バンド	3	ケーブルほう縛用、添付品
6	十字穴付きナベ小ネジ M5X16	2	筐体固定用、添付品
7	平座金(並丸) M5	2	ナベ小ネジ用、添付品
8	バネ座金 M5	2	ナベ小ネジ用、添付品
9	工法書	1	—
10	安全表示ラベル	1	添付品

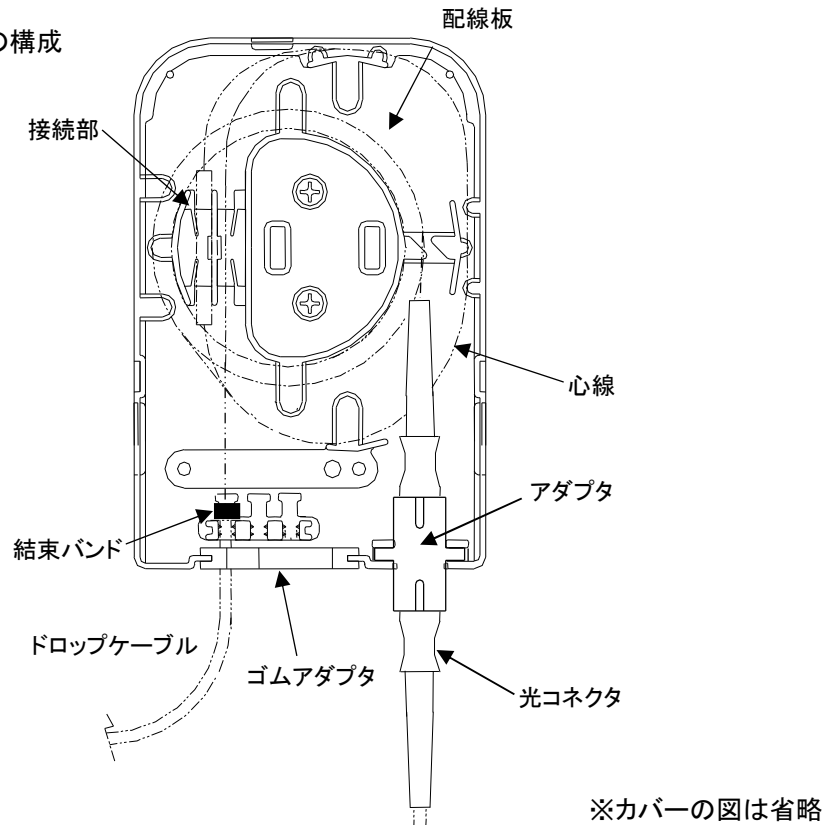
※ 粘着テープ類 及び 融着保護スリーブはオプション品ですので、別途ご用意下さい。

▽ 作業フロー

作業工程
1. 接続／収納形態例及び部品の構成
2. カバー開閉
3. 筐体の取付
4. ケーブル処理(ドロップケーブル・インドアケーブル)
5. ケーブル取付
6. 光コード処理
7. 心線接続
8. 現地組立型単心SCコネクタの接続
9. 心線余長収納
10. カバー取付

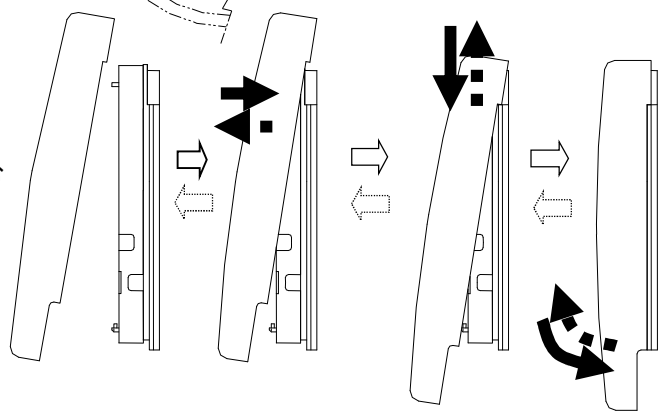
▽ 組立方法

1. 接続収納形態例及び部品の構成



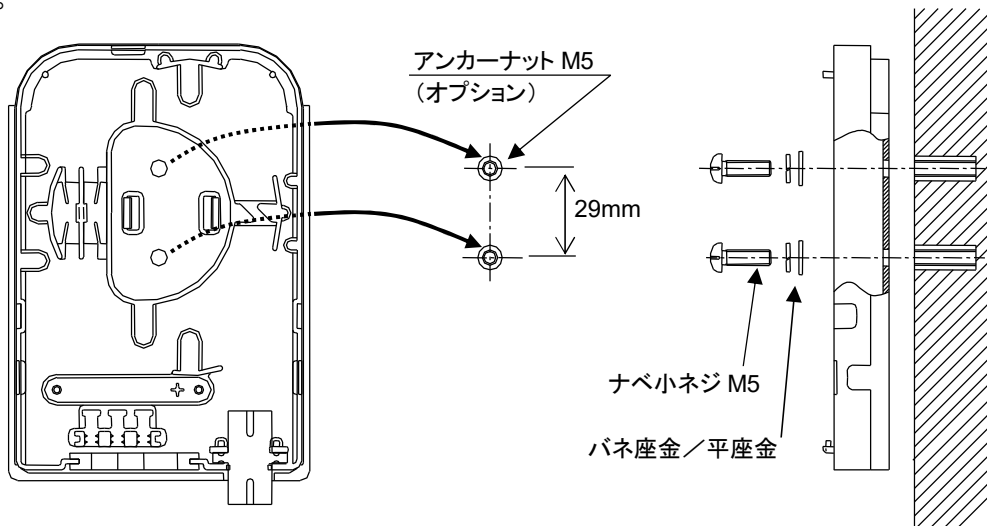
2. カバー開閉

カバーの下側を手前に引出し、カバーを上側にずらしてカバーを取り外す(図中破線矢印の動作)。また、カバーを取り付ける場合には、カバーを斜めにし、カバー上部を筐体の上側に被せてカバー下側をはめ込む(図中実線矢印の動作)。



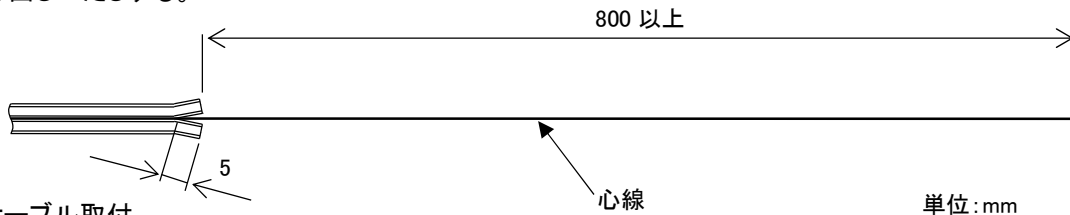
3. 筐体の取付

壁取付など、取付相手にアンカーナット等を取り付けられる場合は、下図の寸法にてM5用アンカーナット(オプション)を取り付け、筐体をネジ(2カ所)で取り付ける。なお、取り付けネジは、バネ座金と平座金を取り付けネジを締めること。



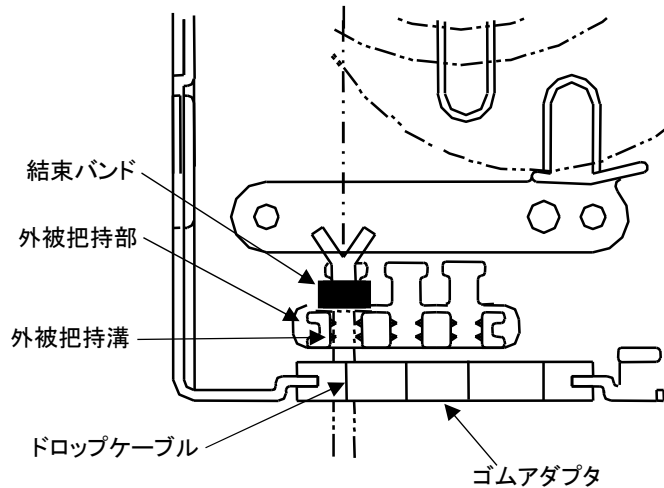
4. ケーブルの処理(ドロップケーブル・インドアケーブルの処理)

接続箱設置位置へケーブルを仮配線し、ケーブル固定位置を確認してから、下図の通り、ケーブル中央の心線を取り出し口だしする。



5. ケーブル取付

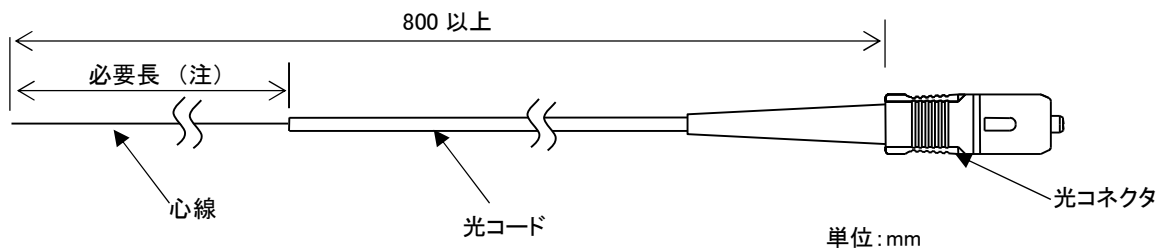
- ① 外被把持溝へケーブルを上から押し込み、溝側面の刃を食い込ませ外被を固定する。
- ② スリットよりゴムアダプタにケーブルを導入する。
- ③ 外被把持部上側を結束バンド(ケーブルタイ)で筐体とケーブルをほう縛する。ほう縛後、結束バンドの余長は適宜切断し除去する。



6. 光コード処理

- ① 接続箱へ仮配線し、光コネクタ接続位置を確認してから、下図の通り、光コード長を決定する。
- ② 接続に必要な心線を口出しする。

注) 心線の口出し長は光コードを接続箱へ配線する際、心線の口出し位置が心線の屈曲しない位置(心線の曲率曲げ半径を確保できる位置)に来るように長さを調整して下さい。



7. 心線接続

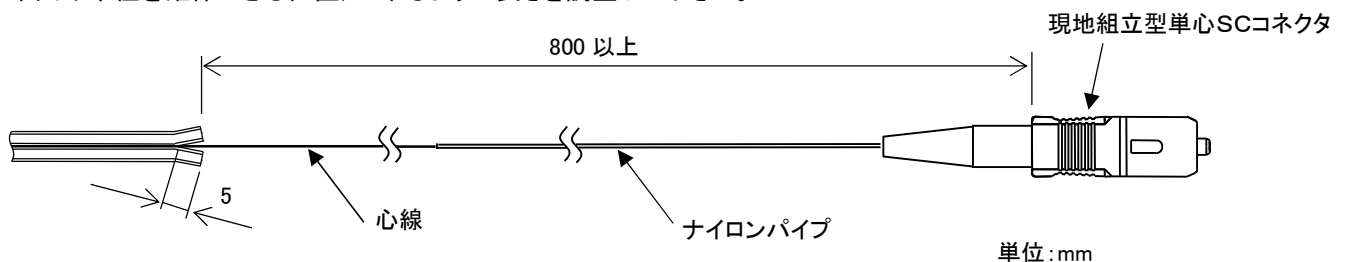
ご使用の心線接続機の取り扱い説明書に従い、心線接続する。

8. 現地組立型単心SCコネクタの接続

4項にてケーブル処理された心線の先端に、現地組立型単心SCコネクタを取り付ける。

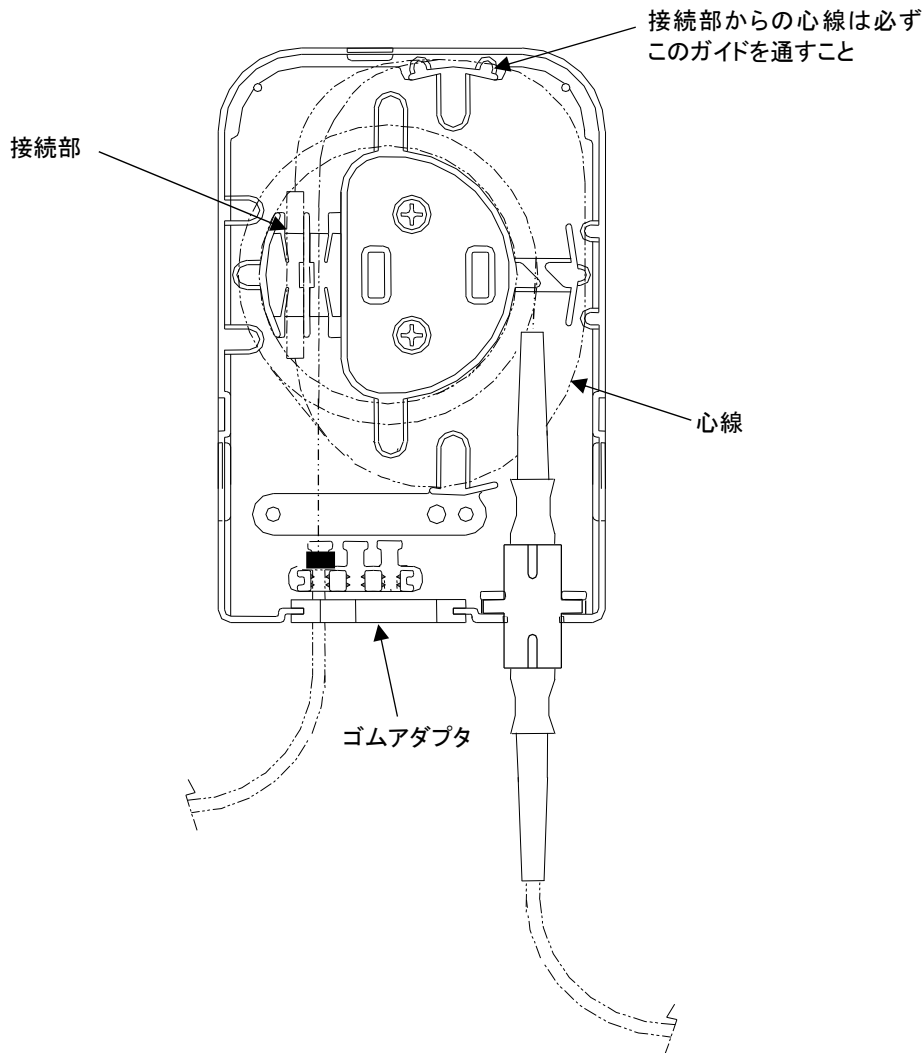
※組立方法は、ご使用の工具の取扱説明書に従って下さい。

注) 心線の口出し長はケーブルを接続箱へ配線する際、心線の口出し位置が心線の屈曲しない位置(心線の曲率曲げ半径を確保できる位置)に来るように長さを調整して下さい。



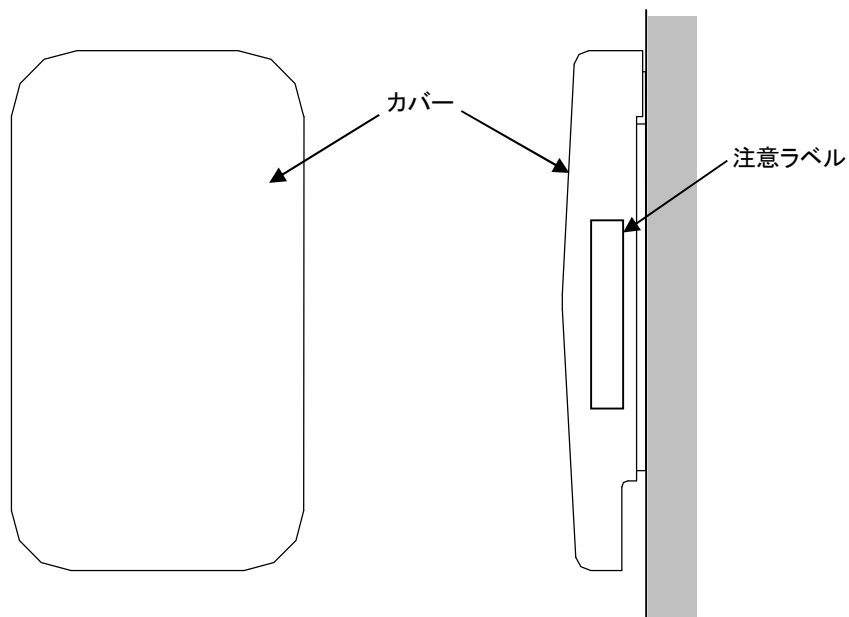
9. 心線余長収納

下図の通り、心線の曲げ半径を30mm以上確保し余長を収納する。接続部からの心線は外周のガイドを通さないと曲げ半径30mm以上確保できないので、必ずこのガイドを通すこと。



10. カバー取付

2項のカバー開閉を参照しカバーを取り付け、注意ラベルをカバー側面に貼り付ける。



—以上—